長井病院通信　　第 71 号

YANBAe

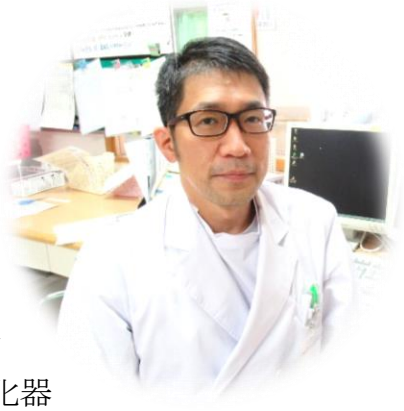
や　ん　ば　ぇ

編集：公立置賜長井病院広報委員会　　発行：公立置賜長井病院　　令和 3 年 6 月 15 日

よろしくお願い致します。

公立置賜長井病院

診療部長　大村　清成

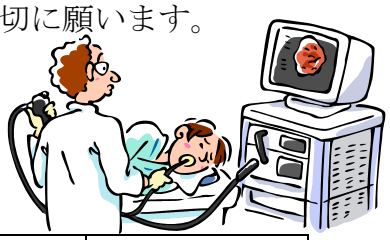


過ごしやすい季節になり、街のあちこちに赤や白のつつじが咲いています。先月は疫病退散祈願の黒獅子まつりが 2 年ぶりに開催され、久しぶりのお囃子に心が弾みました。

４月に公立置賜総合病院より長井病院に異動してきました大村と申します。赴任してから、もう 2 ヶ月になりました。専門は消化器内科で、長井病院では外来・病棟診療の他、胃カメラや大腸カメラ、腹部エコーを担当しています。長井病院は、その象徴的存在だった北病棟が 3 月に取り壊されましたが、それでもまだ広く感じます。今は新病院改築が進んでいますので、来春の完成が楽しみです。仕事に関しては大分慣れてきましたが、まだ不慣れなところもあり、時折スタッフに迷惑をかけてしまいます。今後日々精進し、長井市の皆様が安心して医療を受けられるよう、微力ではありますが、精一杯頑張っていきたいと思います。

現在の一番の関心事といえば、やはり新型コロナウイルスです。変異株の問題もあり、行動自粛だけでは感染拡大を抑えることは難しいようです。5 月下旬からは長井市でも高齢者へのワクチン接種が始まり、私もお手伝いをしています。このワクチン接種が感染拡大防止に役立ち、以前の生活が一日でも早く戻ってくることを切に願います。

これからどうぞよろしくお願い申し上げます。

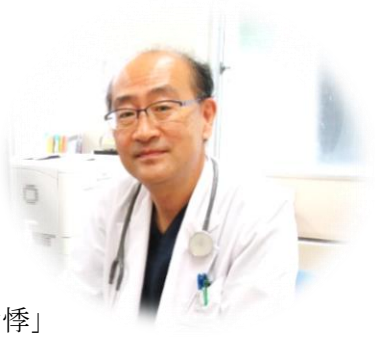


大村先生の診察日

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内視鏡検査 （午前）	超音波検査 （午前）	内視鏡検査 （午前）	外来診療 （午前）	外来診療 （第1, 3,5週） （午前）

長井病院健康レター
第三回　危険な不整脈とは？

副院長（総合診療科）　　三須　一彦



不整脈とは？

なんか胸がドキドキする、脈が飛ぶ、抜ける、息が切れるという症状は皆さんが感じることが多い症状です。「不整脈」とは脈が乱れることで、脈が遅くなる”徐脈”と脈が速くなる”頻脈”、抜ける(飛ぶ)脈があります。また「動悸」とは自分の脈を不快に感じることをいい、不整脈（乱れている）を示す動悸と整脈（乱れていない）の動悸があります。

徐脈(正常な心拍数を下回る脈)とは？

徐脈とは 50 回/分以下の脈を指します。徐脈になると、ふらっとする、眩暈、意識がなくなったり、卒倒したりすることがあります。また、長い時間続くと労作時に息切れを感じます。

頻脈(正常な心拍数を上回る脈)とは？

頻脈は 100 回/分を超える脈でドキドキする動悸が感じられます。さらに脈が速くなると心臓から全身に血液が送り出せなくなり、吐き気、冷汗、意識消失などの症状が出てきます。

抜ける/飛ぶ脈(期外収縮)とは？

正常な心拍が起こるより早いタイミングで発生する拍動を期外収縮といいます。タン、タン、タタンというような脈です。

ほとんどの不整脈は実は無害です！

脈がたまに飛ぶ程度や症状のない不整脈などは、ほとんど心配の必要はありません。運動や精神的に興奮した状態で脈が一時的に早くなる事も心配はありません。不安や心配がきっかけで過呼吸になったりすることで一時的に脈が速くなるような不整脈は、落ち着きを取り戻すことで解消致します。



危険な不整脈は？

急な意識消失、失神。脈が 40 回/分以下で息切れやめまいを感じる。突然の動悸が長時間続く。

➡　こんな症状は怖いタイプの不整脈かもしれません。こんな症状があれば是非ご相談ください。

異動してきました、よろしくお願い致します。

薬剤部　副薬局長　鈴木　規子

この度、長井病院に異動となりました鈴木規子と申します。医師、看護師はもちろん他のスタッフとも連携し、患者様一人ひとりが安心してお薬をお使いいただけるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

リハビリテーション科　作業療法士　佐藤　南

4 月より総合病院から長井病院に異動となりました、作業療法士の佐藤南と申します。今年度で勤続4 年目となりました。まだまだ未熟ですが、この地域と患者様のために貢献したいと考えております。何卒よろしくお願い致します。

一般病棟　主任　嶋貫　裕子

長井病院は、スタッフ間の協力体制が素晴らしく、多職種の方々との情報共有を密にし退院支援を充実させていると思います。そんな明るく優しい皆さんと一緒に仕事ができることを嬉しく思います。
勤務異動し、わからないことが沢山ありますが、皆さんから教えていただき頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

外来　看護師　鈴木　由香

4 月より公立置賜長井病院外来に配属となりました看護師の鈴木由香です。初めての外来勤務となり、分からないことがたくさんありますが、外来勤務の楽しさを見つけ、一人ひとりの患者様に寄り添う看護を提供していけるよう頑張ります。よろしくお願いします。

一般病棟　看護師　佐藤　かずみ

公立置賜総合病院から異動になりました。長井病院一般病棟に配属されました、看護師の佐藤かずみと申します。長井病院に入院や面会をされる場合は、どうぞよろしくお願いします。

臨床検査科　副技師長　小関　睦

4 月より異動で長井病院に勤務することになりました小関と申します。長井に親しみ地域に溶け込み、そして地域医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。コロナが収まったら長井散策したい！！

地域連携・患者支援室　副看護師長　佐藤　満喜

4 月から公立置賜長井病院へ異動となりました看護師の佐藤満喜です。私は、地域連携・患者支援室と一般病棟を兼務しています。患者さんやご家族が安心し退院後の生活を送れるように、信頼を得られる関係性を築けるように努力していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

人工透析室　主任　井渕　真弓

このたび、置賜総合病院の手術室から人工透析室に配属になりました井渕真弓です。人工透析室は初めてでわからない事ばかりですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

外来　看護師　清野　美幸

置賜総合病院から異動となりました。初めての外来勤務であり、様々な業務を覚えている所です。主に整形外科を担当致します。安全に診察案内が出来るよう、また早く患者様の顔を覚え、診察の短い時間ではありますが安心して通院・生活が送れるよう、お手伝いが出来ればと思います。よろしくお願い致します。

一般病棟　看護師　菅野　楓

この度育児休暇明けで長井病院へ異動してきました。生まれも育ちも長井市で 3 歳と 1 歳の子育てに毎日奮闘しています。地域包括に力を入れている長井病院で、治療やリハビリに励む患者さんに寄り添った看護ができるように頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

一般病棟　看護師　佐藤　夏樹

置賜総合病院から異動してきました。長井病院で慢性期の看護を一生懸命学びたいと思います。明るく元気に頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

職場紹介　一般病棟



一般病棟は、看護師 23 名、看護補助者 9 名のスタッフが交代制で働いています。4 月より 7 名の新メンバーを迎え今年度をスタートしました。スタッフ年齢が 20 代から 60 代までと幅広い事が強みであるため、明るく、互いに尊重し協力できる職場づくりに努めています。入院中の患者さんの多くは、日常生活動作に援助が必要なため、できる力を奪わないようにしながら、できないことを援助するように努めています。
現在はコロナ対策に加え、新病院立ち上げ、夜間の入院受け入れの準備も進めています。昨年度からは、病院全体で ACP（アドバンス・ケア・プランニング）にも取り組んでいます。患者さんや家族の思いに寄り沿い意思決定支援ができるように、学習会や事例検討、チームカンファレンスを充実させ、**その患者さんにとっての最善を考えサポートできるチーム医療**を目指して日々取り組んでいるところです。
私達の病院が地域のみなさんに選ばれる病院となるように頑張っていきたいと思います。

新病院の整備の進捗についてお知らせします。

令和 2 年度に厨房･エネルギー棟が建築され、旧北病棟(6 階建)の解体が完了しました。令和 3 年度は新病院本体工事や一部外構の工事を行っていく予定であり、5 月 11 日に近隣地区にお住まいの方を対象に説明会を開催しました。安全対策には万全を期して工事を行いますのでご理解ご協力をよろしくお願いします。



